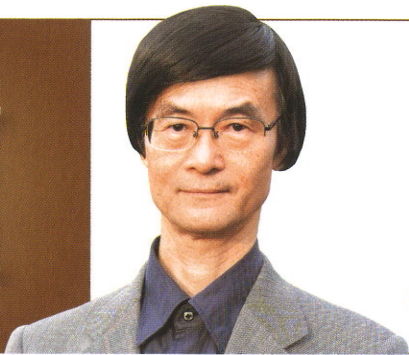


# III



## 慶應義塾大学アート・センター 【アート深耕！ 仏像-祈りの造形-】

講師

興福寺国宝館館長、  
東京国立博物館特任研究員(元副館長)

金子 啓明 Hiroaki Kaneko

### 講師プロフィール

慶應義塾大学文学部修士課程修了後、東京国立博物館にて仏像彫刻を研究。同館にて彫刻室長、法隆寺宝物室長、企画課長、事業部長を経て副館長。現在、興福寺国宝館館長および東京国立博物館特任研究員。専門は日本彫刻史。

博物館の企画展として「金銅仏 中国・朝鮮・日本」展(1987年)、「大和古寺の仏たち」(1993年)、「法隆寺献納宝物」(1996年)、「仏像 一木にこめられた祈り」(2006年)、「国宝 薬師寺展」(2008年)、「国宝 阿修羅展」(2009年)などを手がける。

#### ●主な著書

『もっと知りたい興福寺の仏たち』(東京美術)、『興福寺のすべて』(共著・小学館)、『文殊菩薩像』(至文堂)、『金銅仏』(共著・東京国立博物館)、『西大寺』(保育社)、『運慶と快慶』(小学館)、『阿修羅を究める』(共著・小学館)

### 講座概要

今、空前の“仏像ブーム”が起きています。2008年東京国立博物館で開催された「国宝 薬師寺展」には約80万人の人々が、2009年「国宝 阿修羅展」には94万6千人もの人々が訪れました。古来より祈りの対象であった仏像は、今日も私たちを魅了し続けています。

本講座では、白鳳時代から天平時代前期に的を絞って、大陸や朝鮮半島からの影響を受けつつも、日本独自の造形表現が刻まれることになった<若き古代>の仏像たちに迫ります。「仏像と対話する」という斬新な鑑賞方法を提案し、幅広い層に支持される数々の企画展を手がける金子啓明氏を講師に招き、古の仏像と祈りの世界を訪ねます。

第1回

11/11(水)

18:30~21:30

仏像の今日

東京国立博物館では、「国宝 薬師寺展」、「国宝 阿修羅展」に続き、2010年秋に「東大寺展」(仮称)を企画しています。今なぜ仏像が注目されているのでしょうか。仏像とは何かを考えながら、仏像展の意義を考えます。

第2回

11/18(水)

18:30~21:30

阿修羅  
-魅了する造形-

三つの顔と六本の腕を持つ<sup>さんめんろくび</sup>三面六臂の興福寺・阿修羅像は、今も人々を魅了してやみません。阿修羅像を中心に、<sup>はちぶしゅう しゃかじゅうだい</sup>八部衆や釈迦十大弟子像を取り上げ、天平彫刻の特色である繊細な表情の魅力に迫ります。

第3回

12/2(水)

18:30~21:30

白鳳  
-継承と発展のかたち-

白鳳時代の仏像には、飛鳥の古様を継承しつつ、大陸や朝鮮半島から伝わって来た新しい感覚を取り入れた奥深い表現が醸成されました。中宮寺の半跏思惟像を通じて白鳳彫刻の深層を探ります。

## お勧めしたい方

- 仏像の魅力、意味深さを愉しみたい方
- 単なる鑑賞ではなく、造形芸術が持つ奥深さに触れたい方
- 日本古来の文化について理解を深めたい方

慶應丸の内シティキャンパス

夕学プレミアム

agora

## 講座の特徴

### 眼で観て、心で愉しむ

知識を深めるだけでなく、仏像の写真や実物を通して一人ひとりが抱いた印象や感じたことを、クラス全体で共有します。

### フィールドワーク

東京国立博物館を訪れ、仏像との対話を愉しみます。また、最新の鑑賞システムにも触れながら、博物館での展示の在り方や意義について理解を深めます。



#### 東京国立博物館

明治5年(1872年)に創設された日本最古の博物館。国宝や重要文化財を含む、11万件以上の文化財を収蔵している。

## 開催概要

日程	2009年11/11(水)、11/18(水)、 12/2(水)、12/16(水)、 2010年1/13(水)、1/30(土)
回数	6回
時間	第1回～第5回 18:30～21:30 (3時間) 第6回 12:45～15:45 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス、 東京国立博物館(第6回)
参加費	105,000円(税込)

第4回  
12/16(水)

18:30～21:30

### 白鳳 -花開く生命のかたち-

法隆寺の阿彌陀三尊像(橘夫人念持仏)を取り上げ、白鳳彫刻の白眉ともいうべき若々しい造形感覚を考察します。

第5回  
1/13(水)

18:30～21:30

### 白鳳 -国を支える仏のかたち-

白鳳彫刻の頂点に立ち、圧倒的な量感と自然でみずみずしいかたちを追求した薬師寺金堂薬師三尊像を取り上げ、その表現の特徴を通じて仏像の国家的な意義を考えます。

第6回  
1/30(土)

12:45～15:45

### 仏像と対話する

日本の古代彫刻の宝庫である東京国立博物館・法隆寺宝物館を訪れ、四十八体仏と呼ばれる小金銅仏との対話を愉しみます。(文化財の新しい鑑賞システムであるミュージアムシアターも体験します)